

平成28年度第1回平塚市美術館協議会次第

平成28年(2016年)10月19日(水)

場 所 平塚市美術館研修室

時 間 午後1時30分から

1.開会

2.教育長挨拶

3.委嘱状の交付

4.委員紹介

5.職員紹介

6.議題

(1)平成28年度事業について

これまでの事業報告

作品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 1

展覧会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2

教育普及・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 12

その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 15

施設利用者等の統計・・・・・・・・・・・・ P 18

今後の事業予定

展覧会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 21

教育普及・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 25

その他の事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 27

(2)その他

7.閉会

平塚市美術館協議会委員名簿

(平成28年6月1日～平成29年7月31日)

氏名	選出分野	備考
ミズサワ ツトム 水沢 勉	学識経験者	会長
カワノ タカヒロ 河野 孝博	学識経験者 (大学交流)	副会長
オチアイ ヒロカズ 落合 浩一	学校教育関係者 (県立学校長会議平塚秦野地区会)	新任
クリキ ユウゴウ 栗木 雄剛	学校教育関係者 (平塚市立中学校長会)	
ミヤザワ タツヒロ 宮澤 達寛	学校教育関係者 (平塚市立小学校長会)	
カウ ヒロシ 加藤 宏	社会教育関係者 (平塚美術家協会)	
ゴウ マユミ 後藤 真由美	社会教育関係者 (公益財団法人平塚市まちづくり財団)	
イワキ タカコ 岩城 孝子	家庭教育の向上に資する活動を行う者 (市民公募委員)	

平成 28 年度 第 1 回協議会資料 目次

平成 28 年度 事業報告

作品.....	1
(1) 展示.....	1
(2) 貸出.....	1
展覧会.....	2
(1) 企画展 アーティスト in 湘南 萬鉄五郎×岸田劉生 その仲間たち.....	2
(2) 企画展 開館 25 周年記念 北海道立近代美術館所蔵名品展.....	3
華麗なるガラス工芸の世界 - ヴェネツィアから現代まで	
(3) 企画展 開館 25 周年記念.....	5
不思議なアート トリック トリック ハッ!とトリック	
(4) 企画展 アーティスト in 湘南 田澤茂と石井礼子.....	7
(5) 企画展 開館 25 周年記念.....	8
香月泰男と丸木位里・俊、そして川田喜久治 - シベリアシリーズ・原爆の図・地図 -	
(6) 企画展 アーティスト in 湘南 創画会ゆかりの画家たち.....	10
教育普及.....	12
その他の事業.....	15
(1) 事業.....	15
(2) 団体向け研修・体験プログラム.....	16
(3) 定例会議.....	17
(4) その他.....	17
施設利用者等の統計.....	18
(1) 展覧会.....	18
(2) 貸出施設.....	18
施設の管理.....	20
(1) 防災訓練.....	20

平成 28 年度 下半期事業案

展覧会.....	21
(1) 特集展 ロビー展 黒川弘毅の彫刻.....	21
(2) 特集展 冬の所蔵品展 私のくらしを彩る絵.....	23
(3) 特集展 東京都現代美術館名品展.....	24
教育普及.....	25
その他の事業.....	27
(1) 事業.....	27

平成 28 年度 事業報告

作品

(1) 展示

当館展覧会において下表のとおり作品を展示しました。

NO	種別	展覧会名	総出品点数	うち所蔵・寄託	うち借用
1	企画展	アーティスト in 湘南 萬鉄五郎×岸田劉生 その仲間たち	74 点	53 点	21 点
2	企画展	開館 25 周年記念 北海道立近代美術館所蔵名品展 華麗なるガラス工芸の世界 - ヴェネツィアから現代	122 点	0 点	122 点
3	企画展	開館 25 周年記念 不思議なアート トリック トリック ハッ!とトリック	83 点	1 点	82 点
4	企画展	アーティスト in 湘南 田澤茂と石井礼子	58 点	5 点	53 点
5	企画展	開館 25 周年記念 香月泰男と丸木位里・俊、そして川田喜久治	194 点	0 点	194 点
6	企画展	アーティスト in 湘南 創画会ゆかりの画家たち	40 点	31 点	9 点
計			571 点	90 点	481 点

(2) 貸出

開催展覧会の内容や意義、開催場所の設備・環境、作品の状態や当館での利用予定などを考慮し、下表の通り作品を貸し出しました。

NO	貸出先	展覧会名・会期	点数	作家・作品名
1	柏市民ギャラリー	「摘水軒記念文化振興財団所蔵作品展」 5月14日～6月16日	1	岡本秋暉「波に鯉鳥図」(寄託作品)
2	秋田県立美術館	「異界をひらく 百鬼夜行と現代アート」 7月16日～9月4日	6	石田徹也「不安な夢」「囚人」「起床」「深海魚」「転移」、三瀬夏之介「空虚五度」(寄託作品)
3	群馬県立館林美術館、静岡県立美術館、三重県立美術館	「再発見!ニッポンの立体」 7月16日～9月19日、 11月15日～2017年1月9日、 1月24日～4月9日	5	平櫛田中「灰袋子」、横田七郎「めざし」「静物」「栗」「栗」
4	白山市立松任中川一政記念美術館	「没後 25 年中川一政展」 9月10日～11月27日	3	中川一政「椅子の少女」「椅子の女」「薔薇」
5	練馬区立美術館	「朝井閑右衛門展」 9月18日～11月13日	2	朝井閑右衛門「廃園に於て」「悪霊と道化」
6	佐野美術館	「横山大観 大気を描く」 10月1日～11月6日	1	横山大観「不盡之高嶺」
7	鳥取県立博物館、埼玉県立近代美術館、高知県立美術館	「日本におけるキュビズム ピカソ・インパクト」 10月1日～11月13日、 11月23日～2017年1月29日、 2月12日～3月26日	1	井上三綱「駆けだした牛」
計			19 点	

展覧会

平成28年度 展覧会

(1) 企画展 アーティスト in 湘南 萬鉄五郎×岸田劉生 その仲間たち

種別	企画展
会期	4月16日(土)～6月12日(日)
主催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は～16:30)
休館日	月曜日
観覧料	一般400円、高大生200円
開催日数	50日
観覧者数	7,409人
担当	安部沙耶香(当館学芸員)



岸田劉生《童女図(麗子立像)》1923年、神奈川県立近代美術館



萬鉄五郎《宙腰の人》1924年、当館蔵

内容

日本の近代美術を語るうえで欠かすことのできない萬鉄五郎と岸田劉生にスポットを当てます。この二人と、彼らに影響を受け、ともに活動を続けた画家たちをご紹介します。

湘南地方は明治期に別荘地や療養地として知られ、独特の文化が生まれました。大正期に萬や劉生が転地療養のためやってくると、彼らを慕う画家たちも集うようになります。本展では、「序章」としてフェウザン会までの萬と劉生を取り上げました。そして、「岸田劉生とその仲間たち」では、草土社の仲間である木村莊八、中川一政、河野通勢、椿貞雄、「萬鉄五郎とその仲間たち」では、藤沢中学校(現・藤嶺学園藤沢高等学校)の同窓生である鳥海青児、森田勝、原精一を取り上げました。彼らの作品を通して、大正期から戦前までの湘南の地で生まれた日本近代洋画の展開を検証するものです。

関連事業

学芸員によるギャラリートーク

日時：5月14日(土)、6月11日(土) 各回 11:00～11:30

参加者数：5月14日 20人、6月11日 35人

場所：展示室 申込不要、要観覧券

(2) 企画展 開館 25 周年記念

北海道立近代美術館所蔵名品展 華麗なるガラス工芸の世界 - ヴェネツィアから現代まで

種別	企画展
会期	4月23日(土)～6月19日(日)
主催	平塚市美術館
特別協力	北海道立近代美術館
協賛	神奈川中央交通株式会社
開館時間	9:30～17:00(入場は～16:30)
休館日	月曜日
観覧料	一般800円、高大生500円
開催日数	50日
観覧者数	7,436人
担当	江口恒明(当館学芸員)



エミール・ガレ《昆虫文双耳花器》1880年代



ドーム《鶯に睡蓮文三耳花器》1884年頃

内容

ガラス制作の発祥は、4千年前とも5千年前ともいわれます。その輝きと豊かな色彩は、洋の東西を問わず人々を魅了し、建築装飾や生活の器として用いられてきました。とりわけヨーロッパにおいては、15世紀のヴェネツィアで、それまでとは比較にならない透明度の高いガラスの器が制作されました。

その後、19世紀後半のフランスで、エミール・ガレが登場し、ガラス造形に全く新しい地平が切りひらかれました。ガレは19世紀末に流行した芸術運動であるアール・ヌーヴォーを代表する芸術家であり、当時の制作技術の粋をつくして、自然をモチーフとした曲線的な表現による装飾芸術をつくりあげました。20世紀前半には工業化社会の進展を反映して、幾何学的・直線的文様を特徴とするアール・デコ様式の作品があらわれます。時を同じくして、芸術家意識が高まりはじめ、従来の工房制作から個人によるガラス芸術も発展していきます。

産業から芸術へ、工房から作家による制作へとしだいに変化していったガラス芸術は、現在、造形作品としての要素やガラスの素材そのものへの関心を強めつつ、多様化しています。本展では、近代ヨーロッパの作品を中心に、日本人作家の作品も含め、北海道立近代美術館所蔵の約120点の名品を通じて、何千年にわたって受け継がれてきた伝統とさまざまな表現をご紹介します。

関連事業

北海道立近代美術館学芸員によるギャラリートーク

日時：4月23日(土) 11:00～11:40

講師：森本陽香氏

参加者数：20人

場所：展示室 申込不要、要観覧券

学芸員によるギャラリートーク

日時：5月14日(土)、6月5日(日) 各回 14:00～14:40

参加者数：5月14日 20人、6月5日 25人

場所：展示室 申込不要、要観覧券

ワークショップ「型ガラスでオブジェをつくろう」

日時：5月28日(土)、6月11日(土) 2回連続講座、各回 14:00～16:30

講師：大谷佳子氏(ガラス作家)

参加者数：18人

場所：アトリエ 要申込

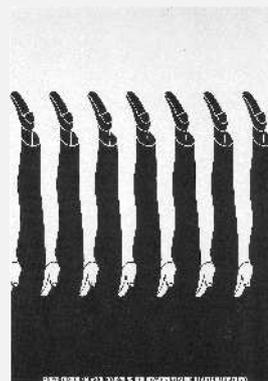
(3) 企画展 開館 25 周年記念

不思議なアート トリック トリック ハッ!とトリック

種別	企画展
会期	7月2日(土)～8月28日(日)
主催	平塚市美術館
特別協力	高松市美術館
協力	株式会社DNPアートコミュニケーションズ
協賛	神奈川中央交通株式会社
開館時間	9:30～17:00(入場は～16:30) 7月16日(土)～8月28日(日)は開館時間を1時間延長
休館日	月曜日 7月18日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般900円、高大生500円
開催日数	50日
観覧者数	30,756人
担当	家田奈穂(当館学芸員)



森村泰昌《肖像(ヴァン・ゴッホ)》1985年



福田繁雄《Shigeo Fukuda Exhibition》1975(1987復刻)年

内容

人は五感の中でもとくに視覚に頼りがちですが、私たちの「目」は、実はとてもだまされやすいものです。遠近の関係性や上下左右を見間違えたり、目の前にあるのに見落とししたり、逆にあるはずだと思い込んでいるためにそこにはないものが見えたりと、私たちは日常的にさまざまな錯覚にとらわれています。このことに着目した作家たちは、さまざまな工夫を凝らして見る者をあざむき、楽しませる作品を作ってきました。

本展では、視覚と固定化されたイメージに揺さぶりをかける戦後の美術家たちの工夫に満ちた取り組みを「トリック」として紹介しました。人の目を惑わす手法は多岐にわたりますが、ここでは「虚と実をめぐって」「古典絵画への仕掛け」「オブ・イリュージョン」「リアリズムの諸相」という4つのキーワードにより展覧会を構成しています。美術家たちが仕掛けるさまざまなトリックをとおして、「見る」ということのもつ不思議さとだまされる楽しさを体感していただきました。

関連事業

松本かなこ氏（ストリートペインター）による公開制作

期間：7月17日、18日、20日～23日、27日

時間：10：00～16：00

場所：美術館テーマホール

ワークショップ

「チョークで道に海の生きものを描こう!!」

日時：7月29日（金）13:00～16:00

講師：松本かなこ氏（ストリートペインター）

参加者数：207人

場所：美術館レストラン側入口

対象：自由参加

参加費：100円

「ジェルキャンドルにお魚を描こう!!」

日時：7月31日（日）13:30～16:30

講師：深堀隆介氏（美術作家）

参加者数：22人

場所：アトリエ

対象：小中学生（小学校1、2年生は保護者同伴）

参加費：800円

学芸員によるギャラリートーク

日時：7月10日（日）、8月7日（日）14：00～14：40

参加者数：7月10日 35人、8月7日 55人

場所：展示室 申込不要、要観覧券

(4) 企画展 アーティスト in 湘南 田澤茂と石井礼子

種別	企画展
会期	7月2(土)～9月4日(日)
主催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00(入場は～16:30) 7月16日(土)～8月28日(日)は開館時間を1時間延長
休館日	月曜日 7月18日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般400円、高大生200円
開催日数	56日
観覧者数	25,472人
担当	江口恒明(当館学芸員)



田澤茂《太陽の街》1968年



石井礼子《私の周囲(忙しい日)》2002年

内容

湘南のアーティストを顕彰する企画展。藤沢市辻堂で長く制作した油彩画家・田澤茂(1925-2014)の画業と、田澤が主催した絵画教室で学び、藤沢で制作を続ける石井礼子(1974-)の師弟の作品を紹介しました。

青森県に生まれた田澤茂は、1948年に上京して辻堂に住み、制作を続けました。1953年には猪熊弦一郎に師事して新制作協会展に初入選し、以後、新制作協会展や個展を中心に活動します。故郷の風土に根ざし、神々や妖怪を描いたユーモアと生命力あふれる作風で知られています。

石井礼子は藤沢市に生まれ、9歳から田澤茂の絵画教室に通いはじめました。1993年に女子美術大学に入学。在学中から新制作協会展に入選し、2004年には同会の会員となり、出品を続けています。石井の作品は、和紙に割り箸と墨を用いて、身の回りの出来事を題材に私的な風景を描き出しています。

いずれも、自身の生活や体験から出発して、身体でとらえた感覚を手放さず、柔軟な発想で制作する点が通底しているように思われます。ふたりの作風は大きく異なりますが、師弟の自由闊達な作品をお楽しみいただきました。

関連事業

学芸員によるギャラリートーク

日時：7月9日(土)、8月6日(土) 14:00～14:40

参加者数：7月9日 12人、8月6日 25人

場所：展示室 申込不要、要観覧券

(5) 企画展 開館 25 周年記念

香月泰男と丸木位里・俊、そして川田喜久治

- シベリアシリーズ・原爆の図・地図 -

種別	企画展
会期	9月17日(土)～11月20日(日)
主催	平塚市美術館・日本経済新聞社
特別協力	東京国立近代美術館・山口県立美術館・原爆の図丸木美術館
助成	芸術文化振興基金
協賛	神奈川中央交通株式会社
開館時間	9:30～17:00(入場は～16:30)
休館日	月曜日 9月19日(月・祝)、10月10日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般900円、高大生500円
開催日数	56日
担当	土方明司(館長代理)、勝山滋(当館学芸員)



香月泰男《点呼(左)》1971年 山口県立美術館蔵



川田喜久治《日の丸》1962年 東京都写真美術館蔵

©KIKUJI KAWADA



丸木位里・俊《原爆の図 第一部 幽霊》1950年 原爆の図丸木美術館蔵

内容

開館 25 周年を記念し、香月泰男と丸木位里・俊、川田喜久治の三つの連作による展覧会を開催いたします。香月泰男(1911～1974)は山口県生まれの洋画家です。国会会同人としての活躍をへて応召、終戦後シベリアに抑留された経験をもとにした<シベリア・シリーズ>に独自の画風を築きました。

丸木位里(1901～1995)に広島県に生まれ、青龍社展初入選後、美術文化協会に参加。1939年に赤松俊子(1912～2000)と結婚し、妻とともに広島原爆投下の惨状を取材し、ライフワークとなった<原爆の図>を制作しました。

川田喜久治(1933~)は茨城県土浦市生まれ、高校時代から写真を撮り始め、土門拳が選者であった『カメラ』に応募、入賞ののち新潮社でグラビアやポートレート撮影担当をへて、フリーランスとして写真エージェンシー「VIVO」を結成。心理的、象徴的な喚起力を重視した表現による「地図」連作を発表。写真を通して「戦争」や「人間」を探り出していく試みが高く評価され、世界的な写真家として活躍しています。洋画、日本画、写真という異なる手法によって表現された、三様の戦争に対するまなざしをご堪能ください。

関連事業

講演会

日時：10月10日(月・祝)14:00~15:00

講師：小栗康平氏(映画監督)

参加者数：91人

場所：ミュージアムホール 申込不要

映画「FOUJITA」上映

日時：10月15日(土)10:00~、13:30~

参加者数：10:00~ 94人、13:30~ 79人

場所：ミュージアムホール 要申込

対談「写真家・川田喜久治氏に聞く」

日時：10月29日(土)14:00~15:30

参加者数：先着150名

場所：ミュージアムホール 申込不要

学芸員によるギャラリートーク

日時：9月24日(土)、10月8日(土)、11月5日(土)14:00~15:00

参加者数：9月24日20人

場所：展示室 申込不要、要観覧券

関連DVD放映：「WATCH 原爆の図とアメリカ」

場所：ミュージアムホール

(6) 企画展 アーティスト in 湘南 創画会ゆかりの画家たち

種別	企画展
会期	9月24日(土)～11月27日(日)
主催	平塚市美術館
助成	公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団
開館時間	9:30～17:00(入場は～16:30)
休館日	月曜日 10月10日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般400円、高大生200円
開催日数	56日
担当	家田奈穂(当館学芸員)



加山又造《冬》1957年 東京国立近代美術館蔵
展示期間10月25日～11月27日



近藤弘明《遊魂華園》1976年 東京都現代美術館蔵

内容

湘南地域は、温暖な気候や交通の利便性により近代以降多くの芸術家に移り住みました。戦後は山本丘人や工藤甲人ら創画会の中心的な画家が居を構え、旺盛な制作活動を展開します。

創画会のルーツは、戦後まもない1948年にさかのぼります。敗戦により既存の美的価値観が揺らぐ中で、日本画存亡の危機感を背景に東京と京都の若手の画家たちによって組織されたのが在野の美術団体・創造美術でした。西洋の近代、同時代美術を参照しながら新しい日本画の創出を目指した同団体は、新制作協会日本画部を経て、1974年に創画会へと体制を変更しながらも、一貫して在野の立場を保ちつつ日本画の新傾向をリードして、その存在感を示しています。

湘南の創画会ゆかりの画家として本展で取り上げるのは、創造美術設立時からの中心作家・山本丘人(1900-1986)、第二世代の工藤甲人(1915-2011)、堀文子(1918生)、近藤弘明(1924-2015)、加山又造(1927-2004)、第三世代の伊藤彬(1940生)、中野嘉之(1946生)、内田あぐり(1949生)、山本直彰(1950生)のほか、第四世代の斉藤典彦(1957生)です。

現在活躍中の画家たちは、既に創画会を退会し、各自の道を歩んでいますが、その進取果敢な制作は、創画会の日本画革新の精神を受け継いでいます。

本展では、創設以来約70年にわたり日本画を牽引してきた湘南ゆかりの創画会10人の画家たちの作品約40点により、時代のうつろいとともに変化し続ける日本画のありようをご紹介します。

関連事業

アーティストトーク

日時：10月1日(土) 14:00～15:00

講師：山本直彰氏(武蔵野美術大学特任教授)

参加者数：30人

場所：展示室 申込不要、要観覧券

日時：11月12日（土）14:00～15:00
講師：斉藤典彦氏（東京芸術大学教授）
場所：展示室 申込不要、要観覧券

日時：11月20日（日）14:00～15:00
講師：内田あぐり氏（武蔵野美術大学教授）
場所：展示室 申込不要、要観覧券

学芸員によるギャラリートーク

日時：10月22日（土）、11月19日（土）各14:00～14:40
場所：展示室 申込不要、要観覧券

教育普及

平成 28 年度上半期実施プログラム

15 プログラムを実施。1,194 名

担当：安部沙耶香(当館学芸員)、久保田知美(当館嘱託員)、品川ちひろ(当館嘱託員)

NO.	講座名	講師名	開催日	材料費	対象	参加人数
1	体験アートセラピー 親子でパステルアート 笑顔のカードを作ろう	福山恵美子 (アートセラピスト)	4月9日(土)	200円	親子 (小・中学生)	9組 19名
2	遊んでのびのび赤ちゃんアート 春 (連続講座)	富田めぐみ (NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会 代表理事)	4月14日 (木)・5月12日(木)・6月9日(木)	500円	親子(1.0~2.3才の未就園児)	25組 50名
3	チョークで道にお花を咲かせよう!!	松本かなこ (ストリートペインター)	4月23日(土)	1000円	小学生	13名
4	バックヤードツアー ~美術館の地震対策を考える~	当館学芸員(勝山滋)	5月7日(土)	なし	一般	14名
5	型ガラスでオブジェを作ろう!! (連続講座)	大谷佳子(ガラス作家)	5月28日 (土)・6月11日(土)	2000円	中学生~一般	18名
6	東海大学協働事業 デッサン教室 所蔵彫刻作品を描いてみよう 一般の部	滝波重人、河野孝博(東海大学教授)、岡端美香(東海大学大学院生)	6月4日(土)	500円	18才~一般	18名
7	おうちの窓を天の川にしよう!星とカササギの七夕モビール作り (連続講座)	依田梓(美術作家)	6月25日(土)	500円	親子 (小・中学生)	9組 17名
8	遊んでのびのび 赤ちゃんアート 夏 (連続講座)	富田めぐみ (NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会 代表理事)	7月7日(木)・8月4日(木)・9月8日(木)	500円	親子 (1.0~2.3才の未就園児)	25組 49名
9	体験アートセラピー 親子でパステルワーク ~お魚塗り絵で遊ぼう~	福山恵美子(アートセラピスト)	7月9日(土)	200円	親子 (小・中学生)	10組 20名
10	作ってあそぼう わくわくランド	市内保育士 6名	7月23日(土)	なし	親子(0~6才の未就園児)	85組 174名
11	チョークで道に海の生き物を描こう!!	松本かなこ(ストリートペインター)	7月29日(金)	100円	3才~一般	207名
12	ジェルキャンドルにお魚を描こう!!	深堀隆介(美術作家)	7月31日(日)	800円	小・中学生	22名
14	中高生ボランティアと 工作をしよう! 缶バッジ・プラバン作り ワークショップ	中学生高校生ボランティア 20名	8月5日(金)、6日(土)、7日(日)	50円	3才~一般	450名
15	作ってあそぼう わくわくランド	市内保育士 7名	8月20日(土)	なし	親子 (0~6才の未就園児)	65組 123名

スクールプログラム

8 プログラムを実施。137 名。

担当：安部沙耶香(当館学芸員)、久保田知美(当館嘱託員)、品川ちひろ(当館嘱託員)

NO.	講座名	講師名	開催日	材料費	対象	参加人数
1	先生のための美術鑑賞広場 ～華麗なるガラス工芸の 世界～	当館学芸員	5月8日(日)	なし	小・中・高・特別 支援学校の教職 員	3名
2	伊勢原市小学校教育研究会 図工部会研修	当館学芸員	7月28日(木)	なし	伊勢原市小学校 教育研究会図工 部会の教員	15名
3	先生のための美術館賞広場 ～トリック・トリック・ ハットトリック展～	当館学芸員	8月2日(火)	なし	小・中・高・特別 支援学校の教職 員	7名
4	採用5年、10年経験者研修の 受け入れ	当館学芸員	8月2日(火) ～7日(日)	なし	小・中・高校・特 別支援学校の教 員	6名
5	平塚市小学校教育研究会 図工部会研修	当館学芸員	8月3日(水)	なし	平塚市小学校教 育研究会図工部 会の教員	34名
6	中高校生ボランティアと一緒 に工作をしよう！ 缶バッジブラバン作りワーク ショップ・プレ	当館学芸員	8月3日(水)	なし	ボランティア参 加希望者	13名
7	先生向け体験ワークショップ からくり屏風作り	清水達也、 小林喜代美 (表装文化伝承支援 協会理事)	8月24日(水)	2000 円	小・中・高・特別支 援学校の教職員	12名
8	大住中学校区三校交流研修会	当館学芸員	8月25日(木)	材料 持参	岡崎小、城島小、 大住中学校教員	47名

アートカードの貸出

平塚市美術館を代表する所蔵作品 48 点のカードと遊び方の説明書を合わせたアートカードセットを学校向け教材として無料貸出を行っています。

対話による美術鑑賞事業（ボランティア育成）

市内小学校で実施する「対話による美術鑑賞」事業の為、ボランティア育成のための研修を実施しました。
14 講座実施。

担当：勝山滋（当館学芸員）、久保田知美（当館嘱託員）

NO.	研修名	講師名	開催日	参加人数
1	1 期生 実践研修 1 回目		4 月 7 日(木)	9 名
2	1 期生 実践研修 2 回目	三ツ木紀英 (ARDA)	4 月 21 日(木)	10 名
3	1 期生 実践研修 3 回目		5 月 19 日(木)	8 名
4	1 期生 実践研修 4 回目	三ツ木紀英 (ARDA)	5 月 26 日(木)	12 名
5	鑑賞&トーク 体験会	桑原和美 (ARDA) アートシャベル 1 名	5 月 21 日(土)	12 名
6	鑑賞&トーク 体験会	桑原和美 (ARDA) アートシャベル 1 名	6 月 3 日(金)	14 名
7	1 期生 実践研修 5 回目	三ツ木紀英 (ARDA)	6 月 23 日(木)	9 名
8	ひらびあ～つま～れ 2 期生 合同面接説明会	三ツ木紀英 (ARDA)	7 月 2 日(土) 7 月 3 日(日)	16 名
9	1 期生 実践研修 6 回目	三ツ木紀英 (ARDA)	7 月 14 日(木)	12 名
10	1 期生 実践研修 7 回目	三ツ木紀英 (ARDA)	7 月 26 日(火)	15 名
11	1 期生 実践研修 8 回目	三ツ木紀英 (ARDA)	9 月 1 日(木)	7 名
12	2 期生 基礎研修 1 回目	三ツ木紀英 (ARDA)	9 月 3 日(土)	15 名
13	2 期生 基礎研修 2 回目	三ツ木紀英 (ARDA)	9 月 10 日(土)	15 名
14	1 期生 アートカード研修 1 回目	桑原和美 (ARDA)	9 月 15 日(木)	7 名

小学生を対象に対話による美術鑑賞を実施しました。

2 プログラム実施。105 名参加。

NO.	学校名	講師名	開催日	学年	参加人数
1	箱根湯本小学校 仙石原小学校 箱根の森小学校	ひらびあ～つま～れ 14 名	6 月 8 日(水)	5 年	70 名
2	城島小学校	ひらびあ～つま～れ 3 名	9 月 9 日(金)	6 年	35 名

夏休みに期間限定で一般来館者を対象に対話による美術鑑賞を実施しました。

6 講座実施。95 名参加。

NO.	鑑賞会名	講師名	開催日	参加人数
1	絵を見て発見！おしゃべり美術 館 1 回目	三ツ木紀英 (ARDA) ひらびあ～つま～れ 13 名	7 月 26 日(火)	22 名
2	絵を見て発見！おしゃべり美術 館 2 回目	ひらびあ～つま～れ 14 名	8 月 2 日(火)	21 名
3	絵を見て発見！おしゃべり美術 館 3 回目	ひらびあ～つま～れ 9 名	8 月 9 日(火)	15 名
4	絵を見て発見！おしゃべり美術 館 4 回目	ひらびあ～つま～れ 9 名	8 月 16 日(火)	15 名
5	絵を見て発見！おしゃべり美術 館 5 回目	ひらびあ～つま～れ 7 名	8 月 23 日(火)	20 名
6	絵を見て発見！おしゃべり美術 館 6 回目	ひらびあ～つま～れ 6 名	8 月 30 日(火)	2 名

その他の事業

(1) 事業

七夕飾り 6月25日(土)~7月11日(月)

主催	平塚市美術館
内容	平塚の七夕祭りにあわせて、ワークショップ「おうちの窓を天の川にしよう！星とカササギの七夕モビールづくり」で制作した七夕飾りを展示しました。ワークショップ講師、参加者の方々により飾りつけられ、来館者の目を楽しませていました。 展示指導 依田梓（ワークショップ講師、美術家）
場所	テーマホール
日数	17日
入場者数	自由観覧



実施風景



(2) 団体向け研修・体験プログラム

平成28年8月31日現在

No	種別	開催日	団体名	内容	人数
1	学習	4月23日(土)	リン版画工房	「萬鉄五郎×岸田劉生 その仲間たち展」 見学とレクチャー	18人
2	学習	4月28日(木)	ビバヴィレッジ湘南茅ヶ崎	「華麗なるガラス工芸の世界展」 見学とレクチャー	11人
3	学習	5月19日(木)	平塚市立須賀公民館	「華麗なるガラス工芸の世界展」「萬鉄五郎×岸田劉生 その仲間たち展」見学とレクチャー	33人
4	学習	5月24日(火)	平塚MAC	「華麗なるガラス工芸の世界展」「萬鉄五郎×岸田劉生 その仲間たち展」見学とレクチャー	17人
5	学習	5月26日(木)	平塚市立大神公民館	「華麗なるガラス工芸の世界展」 見学とレクチャー	20人
6	学習	5月27日(金)	藤沢市六会公民館	「華麗なるガラス工芸の世界展」 見学とレクチャー	37人
7	学習	6月7日(火)	平塚市立神田公民館	「華麗なるガラス工芸の世界展」 見学とレクチャー	10人
8	学習	6月10日(金)	鎌倉彫白日会	「華麗なるガラス工芸の世界展」 見学とレクチャー	28人
9	学習	6月12日(日)	学習院大学	「萬鉄五郎×岸田劉生 その仲間たち展」 見学とレクチャー	11人
10	学習	6月14日(火)	小規模多機能型居住介護施設はるかぜ	「華麗なるガラス工芸の世界展」 見学とレクチャー	11人
11	学習	7月7日(木)	佐倉商工会議所女性会	「トリック トリック ハッ!とトリック展」 見学とレクチャー	29人
12	学習	7月27日(水)	朝日ねんどの会	「トリック トリック ハッ!とトリック展」 見学とレクチャー	9人
13	学習	7月28日(木)	伊勢原市小学校教育研究会	「トリック トリック ハッ!とトリック展」 見学とレクチャー	15人
14	学習	8月3日(水)	平塚市小学校教育研究会 会図画工作部会	「トリック トリック ハッ!とトリック展」 「田澤茂と石井礼子展」見学とレクチャー	34人
15	学習	8月3日(水)	平塚市立岡崎公民館	「トリック トリック ハッ!とトリック展」 見学とレクチャー	17人
16	学習	8月4日(木)	東ブロック公民館	「トリック トリック ハッ!とトリック展」 見学とレクチャー	88人
17	学習	8月5日(金)	平塚市立大神公民館	「トリック トリック ハッ!とトリック展」 見学とレクチャー	21人
18	学習	8月7日(日)	西ブロック公民館	「トリック トリック ハッ!とトリック展」 見学とレクチャー	41人
計					450人

(3) 定例会議

美術館協議会

委員(敬称略) 8人

水沢勉(学識経験者)、河野孝博(学識経験者)、落合浩一(学校教育関係者)、栗木雄剛(学校教育関係者)、宮澤達寛(学校教育関係者)、加藤宏(社会教育関係者)、後藤真由美(社会教育関係者)、岩城孝子(家庭教育の向上に資する活動を行う者)

開催日/議題

第1回 平成28年10月19日(水)

平成28年度上半期事業報告及び下半期の事業計画について

第2回 平成29年3月開催予定

平成28年度下半期事業報告、平成29年度事業計画(案)について

美術品選定評価委員会

委員(敬称略) 5人

猿渡紀代子(学識経験者)、橋秀文(学識経験者)、鶴見香織(学識経験者)、原田光(学識経験者)、橋本善八(学識経験者)

開催日：平成29年2月開催予定

(4) その他

企画展「不思議なアート トリック トリック ハッ!とトリック展」で、午後6時までの開館延長と親子割引を実施した。開館延長時間中観覧者数は943人、親子割引は11,316人が利用した。

施設利用者等の統計

平成 28 年 9 月 30 日現在

(1) 展覧会

観覧者数 月別統計

月	開館日数	企画展	特集展	合計
4月	26日	2,304人	0人	2,304人
5月	26日	7,501人	0人	7,501人
6月	26日	5,040人	0人	5,040人
7月	27日	21,427人	0人	21,427人
8月	26日	34,548人	0人	34,548人
9月	26日	1,915人	0人	1,915人
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				
計	157日	72,735人	0人	72,735人

学校観覧

		企画展			特集展		
		学校数	生徒数	教員数	学校数	生徒数	教員数
小学校	市内	0校	0人	0人	0校	0人	0人
	市外	8校	174人	16人	0校	0人	0人
中学校	市内	17校	463人	36人	0校	0人	0人
	市外	48校	766人	74人	0校	0人	0人
高等学校		12校	176人	68人	0校	0人	0人
計		85校	1,579人	194人	0校	0人	0人

(2) 貸出施設

市民アートギャラリー 月別統計

月	利用日数	団体数	入場者数
4月	24日	4団体	2,992人
5月	30日	7団体	4,664人
6月	24日	7団体	4,673人
7月	18日	3団体	3,277人
8月	30日	6団体	5,667人
9月	23日	6団体	4,193人
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
計	149日	33団体	25,466人

ミュージアムホール 月別統計

月	利用日数	団体数	入場者数
4月	9日	9団体	454人
5月	-	-	-
6月	2日	2団体	260人
7月	2日	2団体	41人
8月	-	-	-
9月	4日	4団体	377人
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
計	17日	17団体	1,132人

5月、8月は、展覧会DVD上映のため利用団体はありません。

アトリエ 月別統計

月	利用日数	団体数	入場者数
4月	1日	1団体	50人
5月	0日	0団体	0人
6月	0日	0団体	0人
7月	0日	0団体	0人
8月	0日	0団体	0人
9月	1日	1団体	40人
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
計	2日	2団体	90人

施設の管理

(1) 防災訓練

実施日時

平成 28 年 6 月 8 日 (水) 9:00 ~ 9:30

内容

- ・全国瞬時警報システム（緊急地震速報）配信時の対応
- ・大地震発生時の対応
- ・火災発生時の対応（通報・初期消火・避難誘導）
- ・津波避難行動訓練
- ・水消火器での消火訓練
- ・展示準備室からの避難経路の確認

想定

全国瞬時警報システムによる緊急地震速報が配信され、その後大地震が発生する。地震の影響で、市民アートギャラリーA控室から火災が発生し、火災報知機が火災を感知する。

設備員が現場に急行し、火災発生を現認して事務所に報告する。初期消火活動を行うとともに、消防に通報し、来館者の避難誘導を行う。

平成 28 年度 下半期事業案

展覧会

(1) 特集展 ロビー展 黒川弘毅の彫刻

種 別	特集展
会 期	12月3日(土)～2017年4月9日(日)
主 催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00
休館日	月曜日 1月9日(月・祝)、3月20日(月・祝)は開館、翌火曜日休館。12月29日(木)～1月3日(火)
観覧料	無料
開催日数	105日
担 当	勝山滋(当館学芸員)



黒川弘毅《EROS72》2009年 当館蔵



黒川弘毅個展会場(2016年、コバヤシ画廊)

内容

彫刻家、黒川弘毅(くろかわひろたけ)の《EROS》(エロース)シリーズのブロンズ作品群によるロビー展を行います。黒川弘毅は1952年東京生まれ。東京造形大学彫刻専攻をへて、1980年以降個展などを中心に発表し、1991年文化庁在外派遣研修員としてイタリアに滞在。現在東京で活躍しています。

人体のようなかたちを表す作品は、人影の輪郭をなぞって鋳型の砂を掘り、そこにブロンズを流し込んで鋳造された無垢のブロンズを削ることで作られます。あらかじめ作った原型を複製する鋳造方法でなく、金属の量塊がメディウムとなって人のかたちとして生成する魔術的ともいべき手法が追求されています。

「エロース」とは、古代ギリシャで神と人間の橋渡しをする神霊にちなんで命名されたもので、新たなものとして常に見出されるべき美の姿を象徴しています。

これまでに90点以上制作されているエロースシリーズは、いずれも重心を離れた固有のコントラポスト(立ち方)を有し、動きをはらんでいます。

平塚市美術館のテーマホールを用いた「ロビー展」は2006年12月にはじまり、今回で10回目となります。外光の降り注ぐ高さ11メートルの空間を舞台に、冬季実質100日以上のお会期となる観覧無料の展示となります。湘南の光あふれるテーマホールの大空間に触発され、生まれる「エロース」の世界をご堪能ください。

関連事業

作家によるギャラリートーク

日時：会期中の土日の1日 14:00～15:00

場所：テーマホール 申込不要

ワークショップ「ロストワックス鋳造で作品を作ろう！！」

日時：3月4日（土） 10:00～16:00

場所：アトリエA

(2) 特集展 冬の所蔵品展 私の暮らしを彩る絵

種別	特集展
会期	12月10日(土)～2017年1月29日(日)
主催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00
休館日	月曜日 1月9日(月・祝)は開館、翌火曜日休館。12月29日(木)～1月3日(火)。
観覧料	一般200(140)円、高大生100(70)円
開催日数	39日
担当	江口恒明(当館学芸員)



松本節《室内》1930年 当館蔵



森田勝《柿》1942年 当館蔵

内容

近代以降、絵画に対するさまざまな考え方が生まれ、必ずしも現実の再現性に重きをおかない、抽象的な表現や夢の中を描く表現もあらわれました。とりわけ、日本においては、従来の画材とは全く異なる油絵が明治以降本格的に流入し、描く方法も対象も大きく変化したといえます。

その一方、芸術家が目を向けるものの中には、なじみの風景や日常の出来事、身の回りの小さな発見など、古今変わることなく選ばれ続けてきた対象もあります。冬の所蔵品展では、画家が日々の暮らしの中の出来事から描き起こした作品を紹介します。それは、画家の住むすぐそばの景色や心象の風景であり、身近な人物あるいは家の中のものをじっと見つめて描いたものなどです。

1920～30年代の戦前の作品では、社会の近代化にともない、人々のあこがれとなった都市の生活が多数描かれました。その後、現代に近づくほど、より個人的な体験として描かれるようになります。

いずれも、ありふれた日常を手掛かりにしながら、鋭い感性があらわれているように思われます。思いもよらない世界の広がりや画面に定着させた作品をご鑑賞ください。

また、これに加えて、2015年に新たに収蔵された作品を展示するコーナーを設けてご紹介いたします。

関連事業

学芸員によるギャラリートーク

日時：2017年1月21日(土) 14:00～14:30

場所：展示室 申込不要、要観覧券

(3) 特集展 東京都現代美術館名品展

種別	特集展
会期	2017年3月4日(土)～4月9日(日)
主催	平塚市美術館
開館時間	9:30～17:00
休館日	月曜日 3月20日(月・祝)は開館、翌火曜日休館
観覧料	一般200(140)円、高大生100(70)円
開催日数	32日
担当	江口恒明(当館学芸員)



横山操《巴里郊外》1965年 東京都現代美術館蔵



高山辰雄《行人》1969年 東京都現代美術館蔵

内容

東京都現代美術館は、国内外の現代美術を紹介する展覧会を開催し、4000点余りの所蔵作品を有する美術館ですが、その中に戦後の日本美術が多数含まれていることは、それほど知られていないかもしれません。

同館は、1995年の開館にあたって、同じ東京都が運営する東京都美術館から所蔵作品の一部を移管されています。東京都美術館では、日展や院展など戦前からの著名な団体展が毎年開催されていることもあり、1960年代以降、当時の現代美術を中心に収集と展示が行われてきました。

本展では、東京都現代美術館のコレクションのうち、戦前戦後の日本画の名品を紹介いたします。ふだんあまり目に触れる機会の少ない同館コレクションの一端をお楽しみいただきます

関連事業

学芸員によるギャラリートーク

日時：会期中2回程度

場所：展示室 申込不要、要観覧券

親子鑑賞タイム

日時：未定

場所：ミュージアムホール、展示室 申込不要、保護者要観覧券

対象：未就学児とその保護者

講師：NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会 スタッフ

教育普及

平成 28 年度下半期実施プログラム

18 プログラムを実施予定。

担当：安部沙耶香(当館学芸員)、久保田知美(当館嘱託員)、品川ちひろ(当館嘱託員)

NO.	講座名	講師	開催予定日
1	キッズアート(連続講座)	富田めぐみ (NPO 法人赤ちゃんからのアートフ レンドシップ協会代表理事)	10月6日(木)・11月10日 (木)・12月1日(木)
2	体験アートセラピー ～塗り絵でリフレッシュ!～	福山恵美子(アートセラピスト)	10月8日(土)
3	東海大学協働事業 東海大学のお姉さ んと遊ぼう! スタンプ・ボンボン!クイズでワイワ イ!	東海大学インターン生	10月16日(日)
4	東海大学協働事業 デッサン教室 所蔵彫刻作品を描いてみよう 中学・高校生の部	仙谷先生、吉村先生 (東海大学芸術学科の先生)	10月23日(日)
5	子どもの油絵教室	山中まんぼう(アーティスト)	11月12日(土)
6	みんなの光るどろだんご	岩月真由子(土の美術家)	11月19日(土)
7	子ども向けバックヤードツアー	当館学芸員(江口恒明)	11月26日(土)
8	銅版画講座 メゾチントでつくるクリ スマスカード(連続講座)	城戸宏(版画工房主宰)	12月4日(日)
9	キッズ鑑賞ツアー	富田めぐみ (NPO 法人赤ちゃんからのアートフ レンドシップ協会代表理事)	1月7日(土)
10	遊んでのびのび 赤ちゃんアート 冬コース(連続講座)	富田めぐみ (NPO 法人赤ちゃんからのアートフ レンドシップ協会代表理事)	1月12日(木)・2月2日 (木)・3月2日(木)
11	0才からの鑑賞ツアー	富田めぐみ (NPO 法人赤ちゃんからのアートフ レンドシップ協会代表理事)	1月13日(金)
12	銅版画講座 エッチング&アクアチン トに挑戦!!(連続講座)	城戸宏(版画工房主宰)	1月15日(日)・1月29日(日)
13	陶芸講座(連続講座)	尾形隆昭(陶芸家)	2月5日(日)・2月19日 (日)・2月26日(日)
14	ロビー展事業 ロストワックス鑄造で作品を作ろう!!	黒川弘毅(彫刻家)	3月4日(土)
15	キルンキャストでガラスのオブジェを 作ろう!!(連続講座)	大谷佳子(ガラス作家)	3月11日(土)・3月18日(土)
16	0才からの鑑賞ツアー	富田めぐみ (NPO 法人赤ちゃんからのアートフ レンドシップ協会代表理事)	3月12日(日)
17	キッズ鑑賞ツアー	富田めぐみ (NPO 法人赤ちゃんからのアートフ レンドシップ協会代表理事)	3月16日(木)
18	マタニティ向けアートセラピー	福山恵美子(アートセラピスト)	3月25日(土)

スクールプログラム

依頼があれば、随時実施。

担当：安部沙耶香(当館学芸員)、久保田知美(当館嘱託員)、品川ちひろ(当館嘱託員)

NO.	講座名	講師	開催予定日
1	保育園鑑賞ツアー(南原保育園)	富田めぐみ(NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)	10月7日(金)
2	保育園鑑賞ツアー(吉沢保育園)	富田めぐみ(NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)	10月19日(水)
3	保育園鑑賞ツアー(夕陽ヶ丘保育園)	富田めぐみ(NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)	10月20日(木)
4	保育園鑑賞ツアー(花水台保育園)	富田めぐみ(NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)	10月26日(水)
5	保育園鑑賞ツアー(大神保育園)	富田めぐみ(NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)	11月1日(火)

アートカードの貸出

平塚市美術館を代表する所蔵作品 48 点のカードと遊び方の説明書を合わせたアートカードセットを学校向け教材として無料貸出を行っています。

対話による美術鑑賞事業(ボランティア育成)

担当：勝山滋(当館学芸員)、久保田知美(当館嘱託員)

市内小学校を対象とした対話による美術鑑賞事業を実施するため、対話による美術鑑賞ボランティア(ひらびあーつま〜れ)1期生 14名、2期生 15名の育成を行う。

ボランティア育成のための研修会。13 プログラム実施予定。

NO.	研修名	講師名	開催予定日
1	2期生 実践研修 1回目	三ツ木紀英(ARDA)	9月29日(木)
2	2期生 実践研修 2回目	当館嘱託員	10月5日(水)
3	2期生 実践研修 3回目	三ツ木紀英(ARDA)	10月27日(木)
4	2期生 実践研修 4回目	当館嘱託員	11月11日(金)
5	2期生 実践研修 5回目	三ツ木紀英(ARDA)	11月24日(木)
6	2期生 実践研修 6回目	三ツ木紀英(ARDA)	12月8日(木)
7	2期生 実践研修 7回目	当館嘱託員	12月15日(木)
8	2期生 実践研修 8回目	三ツ木紀英(ARDA)	1月19日(木)
9	2期生 実践研修 9回目	当館嘱託員	1月26日(木)
10	2期生 実践研修 10回目	三ツ木紀英(ARDA)	2月16日(木)
11	1期生2期生 合同研修	三ツ木紀英(ARDA)	3月9日(木)
12	2期生 実践研修 11回目	当館嘱託員	3月23日(木)
13	2期生 実践研修 12回目	三ツ木紀英(ARDA)	3月30日(木)

対話による美術鑑賞講座。5校 354 児童を対象に実施予定。

NO.	学校名	講師名	事前授業予定日	来館予定日	学年	クラス数	児童数
1	八幡小学校	ひらびあーつま〜れ	10/14(金)	10/21(金)	5年	2クラス	46名
2	土屋小学校	ひらびあーつま〜れ	11/4(金)	11/9(水)	5年	1クラス	17名
3	崇善小学校	ひらびあーつま〜れ		11/17(木)	5年	3クラス	88名
4	大原小学校	ひらびあーつま〜れ	12/13(火)	12/21(水)	5年	2クラス	46名
5	花水小学校	ひらびあーつま〜れ	1/11(水) 1/17(火)	1/20(金) 1/24(火)	6年	5クラス	157名

その他の事業

(1) 事業

こども年賀状とおとな絵手紙展

日時 平成 29 年 1 月 5 日(木) ~ 1 月 9 日(月) (予定)

主催 平塚市美術館

内容 美術館をより身近に感じてもらうための取り組みとして、こどもを対象とした年賀状と、新春をテーマにした絵手紙を募集する予定。また、運営をサポートするボランティアスタッフを募集する予定。

場所 市民アートギャラリー B 室

日数 6 日間

ミュージアムコンサート

日時 平成 29 年 2 月 18 日(土) 14:00 ~ 15:00

主催 平塚市美術館

出演 ファイン・デュオ

内容 クラシック音楽の演奏

場所 テーマホール

募集人数 150 人

第 39 回 平塚市展

日時 平成 29 年 2 月 12 日(日) ~ 2 月 26 日(日)

主催 平塚市教育委員会

内容 地域の芸術文化の高揚と推進を図ることを目的として、昭和 53 年から開催されている公募展。

場所 展示室、市民アートギャラリー